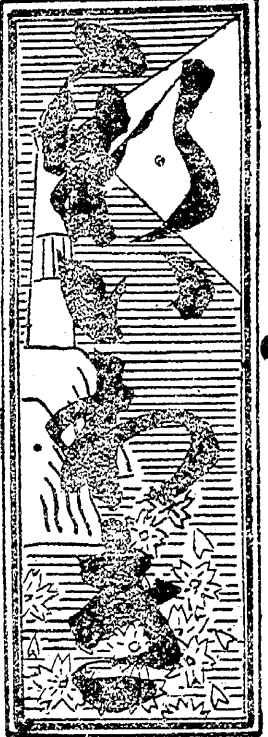


（日六十二月一刊夕）



前人氣盛んなる

産業博の上棟式

來廿八日第一會場に於て

櫻花の平町にやが上の般昌平氏を代議士候補に供し
販を豫想される町主催昭和幹事十五名を廿名の増員及
産業博覧會は來る四月一日の開催を期し、廿三日の
から開場を控えて南裏なる一部を變更し、現内閣の倒壊
大町通りの好位置に感容を決議したる後、左記役員を
見せる第一、二、三會場何
選擧して午後三時散會した
△會長 齋藤清、副會長 石
川徳壽、吉田五平、幹事
長 萩原義雄、評議員會長
草野三郎、遊説部長 吉田
寅之輔、常任幹事 鈴木盛
之助、外十九名

小名濱公友會 今日總會

商港事業復活 對選舉協賛

石城郡小名濱町では政友同
志者から成る公友會の總會
を今二十六日午後一時から
同町警署に於て開催され
たが出席約六百名に達し商
港築設事業豫定計畫復活の
件並に來るべき選舉對策に
對し、協賛の後、簡素な宴會を
捕賊の賞與 左記平
就き協賛の後、簡素な宴會を
捕賊の功で此程知事開いて同四時散會した

凶作救済低利資金 石城で該當五ヶ村

橋本駐在農林技師が 借入希望者を指導中

本縣では農村の凶作救済低利を條件とし、農銀或は産業組
利資金二十萬六千圓の割合を通じて十名以上の連帯
富てを待たぬで縣下各地に又は個人の場合には不動産の
對し希望を込めてある石城 抵當を以て一口百圓以上を
郡に於ては川前、三坂、田利子四分八厘で三ヶ年据置
八、入遠野五ヶ村を該當と七ヶ年の償還である

比佐氏を 推薦決定

石城郡民政 部會に於て

石城郡民政部會の總會は昨廿
五日平町クラブに開催した
が若松美三氏の座長で比佐

日曜大衆 日
一ヶ月 廿五日
一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

廿六日未明發火せるを附
近の者が發見を告げ大事
に至らず消止めたが原因は
パン焼籠からで損害僅少
懸賞應募
一二七二句 (九)

安藤公の御城跡、昔を偲
ぶ城山に曉鐘ゆるく流る
れば大平洋の浪は燃え盡
場赤井の高峯や湯の嶽山
は紅に浮く
聖夜は明るる日は昇るお
大平の建設に今日と云
ふ日に恵みあれ、工場に
會社に學校に希望に燃え
た足取りよ、平和の町に
光あり

春は萬だの花の町東北一
の誇りある櫻花つ、ちの
松ヶ岡、希望にみちた乙
女子の心もはゆるれい
うの聖ヶ池の鯉のう、
麗ろの月の降る宵は九十
九間の橋の上、尼子の姫の
物語り、そつと思んで見
渡せば新川端にホロ、
と戦勝記念の花が散る
夏は緑の山びようぶ、越
えて連なる我が町に大平
洋の風涼し夕べ夏井の清
流にさをさし下る舟の中
神の恵みの理想郷
秋は「カジャ」の聲響き川
前奥の紅葉狩、眞白き冬
の來りなば水石山のスキ
ー場、恵まれ育むむ中町
進め都市の建設に

晴れた朝霧ひとりの旅は
今日も滞在「トマ」か鐘
が鳴るサツサ平は朝の町
お城山からけか、る

一度歸るか妻のものとへ
まよ、よ妻子を呼びませう
か、サツサ平町情の町行
くも歸るも花曇り
人の爲ぞと笑つて死んだ
名さへ悲しい丹後澤、サ
ツサ平は水の町、輕いオー
ルに星が飛ぶ

地方米價益々高騰
先越十八圓を見込む
錦村の共販でレコード破り
建値十六圓八十錢に上る

石城郡錦村農會では秋山農
業技師の指導により米穀倉
庫を急設し昨二十五日午後
一時俵米共同販賣を行つた
一時俵米共同販賣を行つた
出荷は左記二百八十八俵
で地方商人多数競争入札の
結果四等建値八圓四十錢で
平町紺屋町大谷要次郎商店
に落札した同相場を去る二
十日の勿米農倉に於ける其
販に比すれば二十錢の高値
を示し米價は引續き漸騰氣
合を見せ日頃買手が引立つ
て來たに反し賣手薄の姿と
なつた米穀商の先越見込み
では米は全國で二割減収を
なしてゐるので安値の底で
つた一畝十二圓五十錢の二
割高騰を當然とし尙ほ政友
困難を告げてゐると

縣主催の 堆肥講習
今日から二日
神谷農試場で
縣主催の堆肥製造指導員
講習會は去月二十一、二
兩日石城郡神谷村農試分
場に預通りから白餘名の選
拔者を集め、堆肥講習し
たが今二十六日から二日間
前講習生に切り返し講習の
爲め縣農務課の田中技師及
び農試本場の辻技師出張指
導中である

材木町の迷
子月見町で
中町材木町佐藤友治の娘當
年五歳が今廿六日朝十時頃
行方不明となつたので半響
の捜索中、正午頃に至り月見
町三倉地内にさまよつて
のを附近の金成義美が発見
無事に歸宅した

木炭運搬の
車夫豪遊
湯本町で主家
のものを投賣
石城郡小名濱町字松の中
隆方屋馬車車夫安積九郎
村安子ヶ島生れ佐藤玄之松

お門違ひの
浮かれ方
地主を選擧
話で煙に巻く
中町附近の飯野北白土谷川
瀬方部に於ける田畑小作者
は打續く不況で小作料不納
勝の爲め殊に中町の地主に
此の向き多く盛んは納めら
れ居るも無きものは納めら
れぬと落つき拂ひ目下そん
な所ではない來月は代議士
の選舉だと空うそをいいて
るので地主側でも困り切つ
てゐると

俳句
良句雅記 (八)
満壽壯
あら寒し寒しと云ふも榮
耀かな 一茶
寒い時は寒いにきまつて居
るものを寒い／＼とこぼす
のはせいたくの至りである

村全体が
村税滞納
石城の水戸村で
石城郡水戸村は、
村内一圓に互つて村税の滞
納をせしめ、日頃買手が引立つ
て來たに反し賣手薄の姿と
なつた米穀商の先越見込み
では米は全國で二割減収を
なしてゐるので安値の底で
つた一畝十二圓五十錢の二
割高騰を當然とし尙ほ政友
困難を告げてゐると

村全体が
村税滞納
石城の水戸村で
石城郡水戸村は、
村内一圓に互つて村税の滞
納をせしめ、日頃買手が引立つ
て來たに反し賣手薄の姿と
なつた米穀商の先越見込み
では米は全國で二割減収を
なしてゐるので安値の底で
つた一畝十二圓五十錢の二
割高騰を當然とし尙ほ政友
困難を告げてゐると

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

浮かれ方
地主を選擧
話で煙に巻く
中町附近の飯野北白土谷川
瀬方部に於ける田畑小作者
は打續く不況で小作料不納
勝の爲め殊に中町の地主に
此の向き多く盛んは納めら
れ居るも無きものは納めら
れぬと落つき拂ひ目下そん
な所ではない來月は代議士
の選舉だと空うそをいいて
るので地主側でも困り切つ
てゐると

浮かれ方
地主を選擧
話で煙に巻く
中町附近の飯野北白土谷川
瀬方部に於ける田畑小作者
は打續く不況で小作料不納
勝の爲め殊に中町の地主に
此の向き多く盛んは納めら
れ居るも無きものは納めら
れぬと落つき拂ひ目下そん
な所ではない來月は代議士
の選舉だと空うそをいいて
るので地主側でも困り切つ
てゐると

浮かれ方
地主を選擧
話で煙に巻く
中町附近の飯野北白土谷川
瀬方部に於ける田畑小作者
は打續く不況で小作料不納
勝の爲め殊に中町の地主に
此の向き多く盛んは納めら
れ居るも無きものは納めら
れぬと落つき拂ひ目下そん
な所ではない來月は代議士
の選舉だと空うそをいいて
るので地主側でも困り切つ
てゐると

浮かれ方
地主を選擧
話で煙に巻く
中町附近の飯野北白土谷川
瀬方部に於ける田畑小作者
は打續く不況で小作料不納
勝の爲め殊に中町の地主に
此の向き多く盛んは納めら
れ居るも無きものは納めら
れぬと落つき拂ひ目下そん
な所ではない來月は代議士
の選舉だと空うそをいいて
るので地主側でも困り切つ
てゐると

浮かれ方
地主を選擧
話で煙に巻く
中町附近の飯野北白土谷川
瀬方部に於ける田畑小作者
は打續く不況で小作料不納
勝の爲め殊に中町の地主に
此の向き多く盛んは納めら
れ居るも無きものは納めら
れぬと落つき拂ひ目下そん
な所ではない來月は代議士
の選舉だと空うそをいいて
るので地主側でも困り切つ
てゐると

浮かれ方
地主を選擧
話で煙に巻く
中町附近の飯野北白土谷川
瀬方部に於ける田畑小作者
は打續く不況で小作料不納
勝の爲め殊に中町の地主に
此の向き多く盛んは納めら
れ居るも無きものは納めら
れぬと落つき拂ひ目下そん
な所ではない來月は代議士
の選舉だと空うそをいいて
るので地主側でも困り切つ
てゐると

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

創立
石城郡水戸村農會では
農村の不況切掛けには實行
組合に如かずとなし去廿五
日全村に亘る該組合創立總
會開き各組合長に實行方法
を協議された

農業方面

果樹 着手に當
ての注意

石城農試 稲田技師
之れ等の中生種を主體として其れに新倭錦、江玉、國光等の晩生種を多少加味した經營法を採るべきである近來印度、鶴の卵、鳳凰卵、ゴールデンデリシャス、ホワイトウィンター、ペーパーメン等の新品種がポツポツと市場に現はれ高價に販賣されて居るが之れ等は未生産量少なく珍品の域を脱しないう、之れ等新品種も將來は相當普及するべきものと信ずる

栗、栗は貯蔵輸送に最も便利な果實故近來は外國にまで相當輸出される様になつた爲めに栗栽培が各地に其の熱を高めて來た之れは一面從來まで山栗が各地でも大部澤山あつたものが鐵道の枕木其の他に材載されてその生産が少なくなつた事にも歸因してゐるが然し海外輸出その他で需要の著しく増加したのが大なる原因である、故に近來は宅地利用の栗栽培だけでは間に合はず果樹園として山地を開墾して栽培するものが多くなつて來た本縣でも栗栽培の適地は多い阿武隈山系の花崗岩分解壤土には栗のみならず大低の果樹は適してゐる

節分豆蒔式次第

二月縣社子歛倉稻荷神社ニ於テ執行
四日縣社子歛倉稲荷神社ニ於テ執行
午後一時修祓一同一時半家内安全
祈禱一同二時豆蒔執行
普通會費 御加入の方には家内安全祈禱
金二十錢 御神札、福豆、御神酒呈上
特別會費(年男)金五圓
御祈禱札、福豆本膳引物附白扇麻裏を呈す
但し特大御持参なき方は本會より御貸申す
は満蒙出征軍人の武運長久身體健康を祈願
特ニ且厄年に當らるゝ二十五歳、三十七歳、四十歳、四十二歳、四十九歳、六十一歳の方々は半町外の神社等にて厄拂をなさると云ふ
本會ことは恰も福は外と云ふことになりまますから是非本會に御加入下さい

石城福和內會

價之低く 質之高く
和洋金銀 鐵器 漆器
良品廉價 是は 福和屋矣
平町五丁目電話九〇九

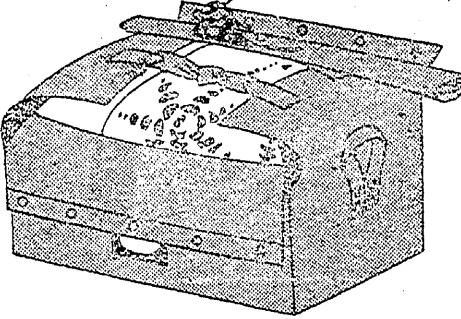
時局重 景氣漸く回復の兆候新
大の秋 内閣の施政や如何に對
ラデオー 満政策刻々のニュース
ラデオー A三十三圓 附工
B三十三圓 附工
C三十三圓 附工
D三十三圓 附工
E三十三圓 附工
F三十三圓 附工
G三十三圓 附工
H三十三圓 附工
I三十三圓 附工
J三十三圓 附工
K三十三圓 附工
L三十三圓 附工
M三十三圓 附工
N三十三圓 附工
O三十三圓 附工
P三十三圓 附工
Q三十三圓 附工
R三十三圓 附工
S三十三圓 附工
T三十三圓 附工
U三十三圓 附工
V三十三圓 附工
W三十三圓 附工
X三十三圓 附工
Y三十三圓 附工
Z三十三圓 附工
富永ラデオ店
月賦、日掛 歡迎
平町前(電話四九六番)

模範 裁縫 高島屋洋服店
平町驛前 電話三八六番
冬服の 御用命は 高島屋へ
新柄着荷



サロンの黒ビール
レストランサロン
平町電話三五二

赤玉印フトン袋
松印 夜具五枚入 二圓七十錢
竹印 夜具二枚入 三圓二十錢
梅印 夜具五枚入三重蓋バンド付四圓五十錢
各種陳列目下 賣出し中
特販約賣店 本丸ほん(平三丁目) 電話三五九



内科 小児科 大森醫院
平町南町
醫學士 大森 勇
電話二五八番

通學用統一靴 實用新案特許
耐久普通品ノ數倍 經濟一沓下ガゴム靴ノ時ノ使用ノ二倍 以上經濟ニ使ヘマス
SAIZ SEN
6.75.....40,
8.85.....50,
9.9597...55,
10以上...65,
ヤルツ
〇四一電 四平

諸毒下シの大妙藥 安流丸
持約山野邊藥局
平町五丁目

服んで良くなる (絶對に胃腸を害さぬ)
淋病と 特効藥 濟淋
消渴の 本舖 責任製劑 水野藥局
平町一丁目
振替貯金口座 仙臺八八七六

平町 市原醫院
外科 小児科 梅毒 淋病
電話 一四一

看護婦 急派の末め
電話 三〇三

ガソリン モビール油 日本石油 株式会社
特約販賣 屋間油 店商内關
支店 郡山市 電話三三二八
支店 茨城縣 電話三三二八
支店 油槽所 電話三三二八
支店 郵便局前 電話三三二八